



涸沼の自然と歴史と文化に触れる

いこいの村涸沼  
インフォメーションプラザ

上から見ると  
シジミの形に  
見えるよ！



# 国際的に重要な湿地として ラムサール条約に認定された 豊かな自然に恵まれた涸沼

## 楽しみながら涸沼の歴史と文化を学ぶ

豊かな自然に恵まれた涸沼は、平成27年5月に国際的に重要な湿地として、ラムサール条約の登録地になりました。

茨城県開発公社は、涸沼湖畔に温泉宿泊施設「いこいの村涸沼」を設け、多くのお客様にご利用いただいておりますが、平成28年7月、涸沼周辺の自然や名所等を紹介する施設として『いこいの村涸沼インフォメーションプラザ』を開設しました。

明るく開放的な空間の中、楽しみながら涸沼の歴史や文化等を学んでいただければ幸いです。

また、当公社では、工業団地造成と企業誘致に取り組み、茨城県の産業振興に努めておりますが、ここインフォメーションプラザでは、現在分譲中の「茨城中央工業団地」を中心に県内の工業団地をパネル紹介するほか、県内進出企業の製品紹介等も併せて行っています。

## 涸沼で美しい情景に出会う

平成27年5月、ウルグアイで授与されたラムサール条約登録認定書(写し)や涸沼の美しい情景を撮影した「クリーンアップひぬまネットワーク フォトコンテスト」の入賞作品、涸沼で発



オオワシ



見され名前にその名を冠するヒヌマイトンボの紹介パネル(発見者:廣瀬誠氏作成)を展示するほか、涸沼に隣接する鉾田市、茨城町、大洗町の観光情報や歴史・文化等に関する書籍等も取りそろえています。

## 水鳥をはじめ多くの野鳥が生息

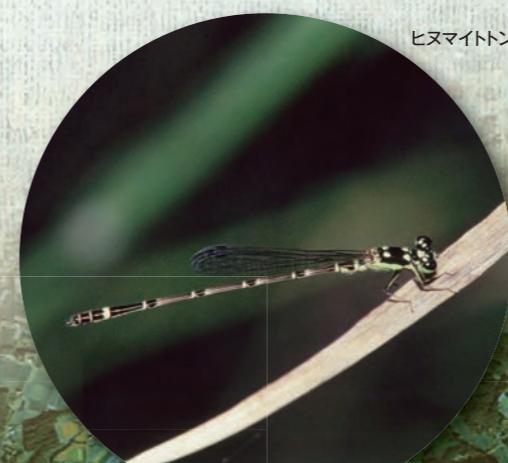
涸沼とその周辺の自然は、水鳥をはじめ多くの野鳥を育んでいます。その種類は、周辺地域を含め200種を超えると言われていますが、ここインフォメーションプラザでは、地元で活躍される写真家(清水道雄氏、川崎慎二氏)の撮影した50種の野鳥を紹介しています。国指定天然記念物で絶滅危惧種のオオワシは、毎年2月頃に姿を現し、その雄姿に魅せられた大勢の写真愛好家やバードウォッチャーが涸沼湖畔に集います。また、飛び



立つときに鈴のような羽音を鳴らすスズガモは、東アジアの個体群の1%以上飛来し、ラムサール条約登録の決め手になりました。なお、展示室には、高度630kmの衛星から撮影した涸沼周辺地域の迫力ある写真(縦1.6m×横3m)も展示しています。



スズガモ

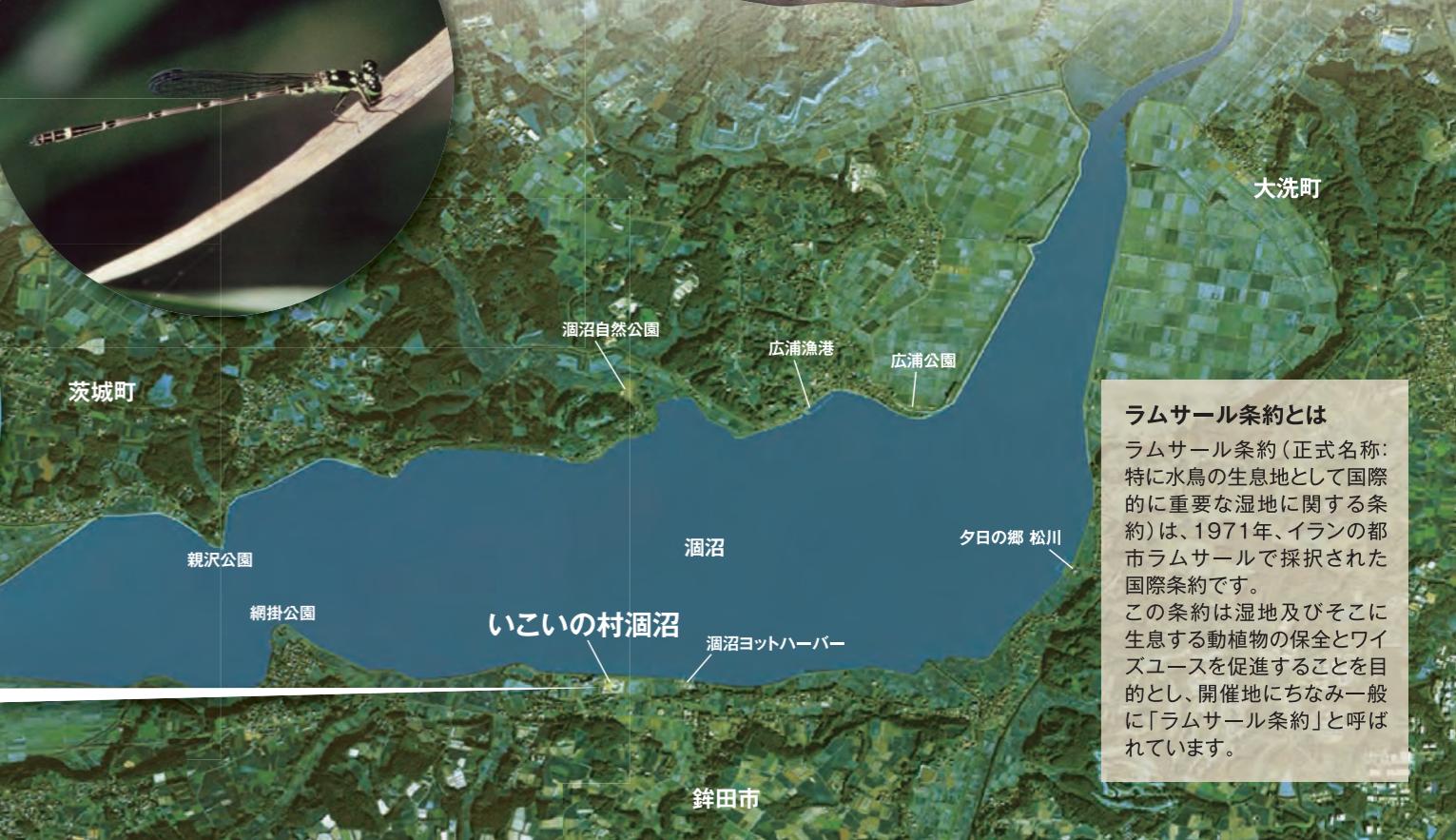


インフォメーションプラザ

本館



ヤマトシジミ



## ラムサール条約とは

ラムサール条約(正式名称:特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)は、1971年、イランの都市ラムサールで採択された国際条約です。

この条約は湿地及びそこに生息する動植物の保全とワイヤーズユースを促進すること目的とし、開催地にちなみ一般に「ラムサール条約」と呼ばれています。

# 「いばらき」の工業団地

常磐自動車道

北関東自動車道

首都圏中央連絡自動車道

東関東自動車道

茨城港(日立港区、常陸那珂港区、大洗港区)

鹿島港

常磐線

つくばエクスプレス

茨城空港

茨城県は、高速道路や港湾、空港といった広域交通ネットワークの整備に力を入れ、企業の立地環境を整えてきたことや、設備投資を支援するための優遇制度を充実させてきましたことにより、全国初の『3年連続で立地件数、立地面積、県外企業立地件数の全国1位』(平成25年から平成27年)を達成いたしました。

特に、関東最大級の産業用地(約100ha)として本格分譲中の「茨城中央工業団地」は、常磐自動車道、北関東自動車道のインターチェンジに直結し、高速道を通じて全国へ迅速にアクセスできます。また、1ha程度の小区画から50ha程度の大区画まで、製造、物流、商業など幅広い業種の立地が可能です。

立地にあたっては、充実した優遇制度やワンストップサービスによりスピーディな立地を支援するとともに、立地後も懇切丁寧にフォローアップを行っております。

なお、インフォメーションプラザ内の『PRスペース』には、大型テレビやプロジェクター等も完備しており、30名規模の研修会・視察会等の利用も可能です。



南中郷工業団地立地企業の横関油脂工業株式会社と茨城県開発公社で共同開発した美容オイル(茨城県産椿油使用)



展示室



茨城中央工業団地の紹介



## 水戸方面から／

国道6号線をご利用の場合 吉沢歩道橋・警察学校入口交差点を左折(いこいの村涸沼の標識あり)、海老沢の交差点を左折し大洗方面へ

国道51号線をご利用の場合 夏海バイパス入口手前で左折し、県道16号線を友部方面へ

## 鹿嶋方面から／

国道51号線をご利用の場合 国道51号旭総合支所入口交差点を左折(いこいの村涸沼の標識あり)、造谷交差点を右折(いこいの村涸沼の標識あり)大谷川二又路で左折し直進

## 東京・土浦・石岡方面から／

国道6号線をご利用の場合 茨城町バイパス(いこいの村涸沼の標識あり)で左折し、大洗方面へ(いこいの村涸沼の標識あり)右折し直進

常磐自動車道をご利用の場合 岩間J.C降車、T字路を左折し、国道6号線交差点を左折し、茨城町バイパスからは上記と同じ

マップコード 239 345 647 \* 86 カーナビでの目的地設定ご利用いただけます。

公益財団法人 茨城県開発公社

いこいの村涸沼 インフォメーションプラザ

〒311-1401 茨城県鉾田市箕輪3604(いこいの村涸沼内) [開館時間] 10:00~15:00

TEL.0291-37-6001 FAX.0291-37-6002

写真提供者(敬称略) / 清水道雄 田村英明